



椿キッズ



We are Tsubaki-kids.

第23号

4年生は五平餅・6年生はげんこつ飴に挑戦しました。



アグリロマンさんの指導で、11月18日(月)に6年生がげんこつ飴作り、20日(水)に4年生が五平餅作りに、それぞれ挑戦しました。

どちらも大豆に由来する食品を含んだおやつで、3年生の国語で学んだ「すがたをかえる大豆」にちなんだ調理実習でした。

作業中、きな粉の甘い香りや、味噌を焼く時の香ばしいにおいが家庭科室中にたどよい、子どもたちはできあがりをととても楽しみにしながら、作業をしていました。

講師の皆さんに作り方を丁寧に教えてもらい、手際よく作業を進めていくと、色も形も売り物と遜色のないくらい立派なげんこつ飴や五平餅ができあがりしました。完成したげんこつ飴や五平餅を子どもたちは、さっそく食べて満面の笑みを浮かべていました。

鈴鹿市の栄養教諭の先生たちも、給食の献立を作るとき、「すがたをかえる大豆」のことを考えて、11月の給食に大豆を使った料理をたくさん組み込んでくれました。よろしければ、お子さんと一緒に、献立表を見ながら大豆を使った料理を探してみてください。



3年生 消防団見学 ～地域の防災リーダーの仕事～

11月26日(火)、3年生が椿地区の消防団の倉庫を見学させていただきました。倉庫にはポンプ付きの消防車と防火服、火災現場で使う道具、消防車を整備する道具などがたくさん置いてありました。

当日は、お忙しい中を4人の消防団員さんに集まっていただき、お話を聞かせてもらいました。あいにくの雨で実際に道具を使うところは見られませんでしたでしたが、団員さんたちは、気さくに話しかけてくれ、質問にも一つひとつ丁寧に答えてくれました。子どもたちは終始リラックスした様子で話を聞きながらも、大切なことを一生懸命にメモしていました。



団員さんの中には保護者の方がみえたり、地域でお世話になっている近所の方がみえたりと、子どもたちは、消防団員さんたちが身近な方々であることに驚いた様子でした。また、このたいへんな仕事には、ほとんど報酬がなく、ほぼボランティアであることや、火災が起こったときは命がけで助けに来てくれることを知り、心に深く感じるものがあったようでした。

いつかこの子たちが大きくなったとき、今日のお話を聞かせてくれた消防団員さんのように、強い正義感を持ち、進んで地域を守ってくれるような存在になってくれたらなあと思いました。子どもたちにとって、とても貴重な見学になりました。消防団の皆さんありがとうございました。

★ルーエハイム椿さんから、クリスマス飾りが届きました★



ルーエハイム椿さんが、今年もクリスマス飾りを届けてくれました。

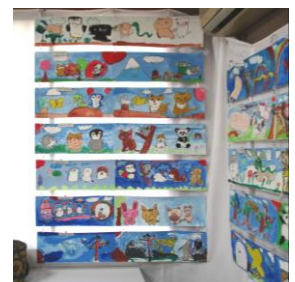
かわいいクリスマスツリーやリースなど、細かく丁寧に作られた飾りがとてもきれいです。玄関に飾ってありますので、あゆみ渡しの際にぜひご覧ください。

12月の行事予定

- 1日(日)「まもってくれてありがとう運動」開始～10日まで
- 2日(月) 椿ワールド開催のための入れ替え休日
- 3日(火) スクールカウンセラー1日
- 4日(水)「まもってくれてありがとう運動」指定式 児童集会
- 5日(木) 2年生 町たんけん 4年生 ルーエハイム椿さん訪問
5年生 茶道教室 6年生 薬物乱用防止教室
- 6日(金) 1・2年生 連れ去り防止訓練 5年生 とりめし作り
- 9日(月) お話宅配便 5年生 茶道教室
- 10日(火) マラソン記録会(予備日12日)AM 人権フォーラム(6年生の代表)PM
- 11日(水) PTA おはようパトロール 地区別児童会
- 13日(金) 4年生 社会見学 1・2年生 食育出前授業
- 19日(木) 給食終了 あゆみ渡し① 下校 13:35
- 20日(金) PTA おはようパトロール あゆみ渡し② 下校 11:30
- 23日(月) 終業式 下校 11:30
(学校閉校期間 12月28日～1月5日)

1月の主な予定

- 8日(水) 始業式 下校 11:30
- 9日(木) 3限授業 下校 11:30
- 10日(金) 給食開始
- 22日(水) 鈴峰中入学説明会
- 28日(火) 椿小入学説明会



11月3日 椿地区文化祭にて、2・5年生の絵画作品

😊😊😊😊 「まもってくれてありがとう運動」 😊😊😊😊

信号機のない横断歩道を横断するとき、止まってくれた車の運転手さんに対して、「ありがとう」と言ったり、会釈やお辞儀をしたりして、お礼の気持ちを表すことで、運転手さんに「今度からも、止まって歩行者の安全を守ろう。」という気持ちを起こさせる取組です。

子どもたちの笑顔や感謝の気持ちが、運転手さんに伝わると、運転手さんも気持ちよくなり、横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいる場合、横断歩道前で一時停止のルールが浸透すると思われます。

また、子どもたちが大人になって車を運転するようになったときも、止まってくれた運転手さんに習い、自然とルールが身に付いていくと考えられます。

これをきっかけに、止まってくれた運転手さんに感謝する習慣が定着し、事故のない登下校が続くことを願っています。お子さんが、きちんとお礼ができたか、お家でも聞いてあげてください。